札幌市立新川中学校　学校だより　　札幌市北区新川４条３丁目１番１号　Tel.762-7991

見上げる心

令和８年（2026 年）11 月２日 第７号

https://www.shinkawa-j.sapporo-c.ed.jp

新川祭を振り返って

『初めての新川祭』

１年



今回、１年生にとって初めての新川祭がありました。今回は発表形式で、４組は「ほらね」という曲を歌いました。最初は、この曲が４組に合っているのかなと心配していました。しかし、練習を重ね、４組の歌声を聴いていくうちに、４組にぴったりの曲だと感じるようになりました。

練習では、パートリーダーが強弱記号や声量についてアドバイスをしてくれました。そのアドバイスを生かしながら日々努力を重ね、パート全体の歌声がどんどんよくなっていきました。他のパートと合わせると、次々と改善点が見つかり、大変だと感じることもありましたが、もっと上手になるための一歩だと考えて練習に取り組みました。

本番前には、２組が学級閉鎖になったり、欠席者が増えたりしたことで、不安もありました。それでも、「４組ならきっと大丈夫！」という気持ちが強く、前向きに本番を迎えることができました。

本番では、１年生がトップバッターだったこともあり、とても緊張しました。しかし、全員で心を一つにして、最高の「ほらね」の歌声を体育館いっぱいに響かせることができたと思います。

２、３年生の歌声は、１年生の私たちとは比べものにならないほどきれいでした。また、指揮者の動き一つ一つにも感情がこもっていて、合唱は一人一人の力が合わさって完成するのだと感じました。来年は、今回の先輩たちの姿を思い出しながら、さらに成長した合唱を目指して頑張りたいです。

『新川祭を振り返って』

２年



最初は、声もあまり出ておらず、音程も分からない状態で、優勝なんてできないのではないかと思っていました。しかし、練習を重ねるうちに、最後には優勝できるほどの歌声にまで成長していて、とても感動しました。

自分だけでなく、リーダーの人や指揮者、伴奏者、そして歌うみんなが一つの目標に向かって努力し、それぞれの思いに応え合える。そんな素敵なクラスで新川祭の優勝を果たし、体育大会と合わせて二冠を達成することができて、とてもうれしく思います。

私もこの経験を生かして、次の取組に臨みたいと思います。クラスが変わっても、このクラスで経験したことを思い出し、どんなにつらいことがあってもくじけず、あきらめずに努力し続けたいです。

それから、SUN 組彩響！！

『最後の新川祭を終えて』

３年

中学校最後の新川祭で、私は２回目の指揮者を務めました。昨年は、２年１組で２人で指揮をしたのですが、今年は一人なので、その時よりもさらに学級の合唱をまとめていかなければならない立場となり、練習にもさらに力が入りました。自分のことだけでなく、プロジェクトメンバーと協力して全体の課題点を探し、それを改善するための練習を行ったり、たくさん行った合唱交流会でいただいたアドバスをまとめて実行するなど、自分ができることは全て全力で行いました。そのような練習を継続することで、学級全員の熱い思いや新川祭を行う目的の大切さを実感したように思います。

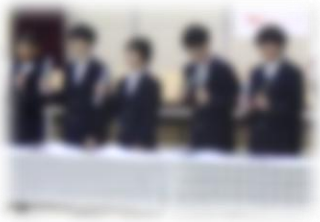


そしてやってきた新川祭本番。当日も朝から本気の声出しをしたり、メッセージカードを送りあったりしたことで、みんなの気持ちも高まっていました。本番では、緊張して私が大事なところで指揮を間違えてしまったのですが、クラスのみんなは今までどおりに歌い続けて、逆に合唱の雰囲気を和らげてくれました。結果として過去１番の良い合唱で金賞をとることができました。３年生として、後輩に頑張った合唱を聴いてもらえたことと、このクラスで指揮を振ることができて本当に良かったと心から感じました。

一緒に練習をしてきてくれた３年１組のみんな、様々な活動をして全員のお守りも作ってくれたパートリーダーや文化常任委員、精神面を支えてくれた伴奏者、たくさんの温かい声かけやアドバイスをしてくださった先生方、そして最初から最後まで支えてくださった担任の鈴木先生。心を一つにした最高の合唱をつくることができました。残りの学校生活もこの仲間と一緒に、最後の卒業まで過ごしてきたいと思います。

『新川祭を終えて～来年度に向けて～』

５組



僕が新川祭を終えてまず感じたことは、去年と比べて、クラス全員の声がよく聞こえ、一人一人が自信をもって、はっきりと発表していたことです。クラス全員の「新川祭を成功させたい」という気持ちが伝わってきて、クラスの団結力がより深まったと感じました。

この経験から、クラス全員で協力すれば、人数が少なくても大きな声で発表できることを知り、協力することの大切さを身にしみて感じました。

来年度の新川祭では、練習のときから協力することを忘れず、トーンチャイムを間違えても焦らずに弾き続けたいです。また、歌では、人数が少ないことを言い訳にせず、ほかのクラスに負けないくらい、一人一人が自信をもって新川祭に臨みたいです。

そして、今年のように、ピアノを弾く人も、指揮をする人も、歌う人も、全員が協力し合い、大人になってからも「あの発表はよい発表だったな」と思えるような、悔いのない発表にしたいです。

新川祭では、PTA の皆様からお心遣いとして、お菓子のプレゼントをいただきました。
ありがとうございました。



朝の挨拶運動



新川中央小学校と合同で、朝の挨拶運動を行いました。生徒会役員と小学校の児童会役員が小学校の玄関前に立ち、登校してくる児童に元気な声で「おはようございます」と声をかけました。それに対し、笑顔で元気に挨拶を返す姿がたくさん見られ、気持ちの良い１日のスタートとなりました。



標準服リサイクル



卒業や成長などにより着用しなくなった標準服やジャージ等を寄贈していただき、リサイクルとして必要な御家庭に提供しております。購入希望の方は学校まで御連絡ください。